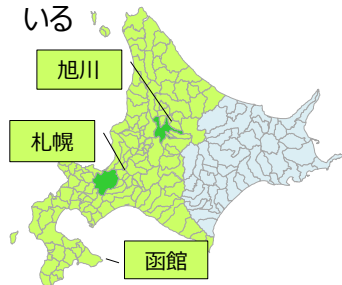


実地研修プログラム 北海道地域生活定着支援札幌センター

研修のアピールポイント

センターの特徴

- 札幌・旭川・函館の3か所の保護観察所エリアを担当している。北の稚内から南の函館まで約600kmと範囲が広大である
 - 道内各地域で関係機関との連携に取り組んでいる
- ### 官民協働の実践例
- 設置自体が全国的にも珍しい旭川市自立支援協議会の司法部会に参加している
 - 各地域の司法・福祉・行政機関に働きかけ、地区懇談会と称してネットワークづくりの機会を設定している



1日目

オリエンテーション

Ⅲ.事務業務：業務分掌、担当制等の説明

Ⅰ.官民協働：札幌刑務所モデル事業多機関連携協議会との意見交換@札幌刑務所
今年度から開始した精神障害者モデル事業の第1回目の協議会に参加

Ⅱ.援助技術：被疑者等支援業務意見交換@札幌弁護士会館
札幌保護観察所、札幌弁護士会、札幌検察庁、定着センターの4者で実施している定例（2か月に1回）の事例を用いた意見交換会に参加



2日目

Ⅲ.事務業務：朝のミーティング
ミーティング内容の確認、事務処理の方法等を学習

Ⅲ.事務業務：旭川へ移動
車中で、昨日の振り返り、資料を用いて北海道定着の取り組み状況を説明(特別調整、フォローアップ、被疑者等支援、地区懇談会等)

Ⅰ.官民協働：旭川市自立支援協議会事務局との懇談@旭川市障害者福祉センターおびつた



Ⅰ.官民協働：旭川地区懇談会の参加@旭川市ときわ市民センター
定着主催の、地域ネットワークづくりのための司法・行政・福祉関係機関との懇談会への参加

Ⅰ.官民協働/Ⅲ事務業務：札幌へ移動

- 道内の自立支援協議会、地区懇談会等官民協働の取り組みについての説明
- 支援に関する記録管理、統計業務、グループウェアを活用してのスケジュール管理等について説明・確認

3日目

Ⅲ.事務業務：朝のミーティング
関係書類やデータ様式の確認

Ⅱ.援助技術：特別調整選定面接への同席@札幌刑務所
札幌保護観察所は選定面接に定着も同席し対象者への質問や観察所への助言等行っている

Ⅱ.援助技術：コーディネート、フォローアップ、事業所開拓等の実際について学習

振り返り

受講者の声

広大な北海道だからこそ協力してくれる理解者を増やすために、遠方でも関係者を訪ねて顔の見える関係性を作る大切さを改めて実感しました。



一見非効率に見えることが、結果的に効率よくなるかもしれないという、「非効率性」の先に得られるものの方が大きいことの説明が印象的でした。

